土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名	二級河川瀬野川水系熊野川支川1外砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	砂防　構造物基礎

ボーリング名	BorNo.R4-Bkr-5	調査位置	広島県安芸郡熊野町　地内(堀之谷川)			北緯	34° 21’ 24.8258″
発注機関	広島県西部建設事務所			調査期間	令和4年 7月 5日～ 令和4年 7月 6日	東経	132° 35’ 02.4438″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP 304.20m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	0°北 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	28° 水平 0° 鉛直 90°
総削孔長	5.00m	使用機種	試錐機	東邦地下工機　DO-C型			
			エンジン	ヤンマー　NFD-10K型		ポンプ	東邦地下工機　BG-3C型

標尺(m)	標高(m)	深度(m)	現場土質名(模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度—N値図 (0 10 20 30 40 50 60)	N値	深度(m)	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度(m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
	303.80	0.40		礫混り砂質土		暗褐			渓床堆積物(崩積土) ・φ50mm程度以下の中-粗礫混入 ・基質は粒度不均一な砂質土	7/6 0.75														
1									中粒-角閃石黒雲母花崗閃緑岩 ・岩相やや不均質な花崗閃緑岩 ・岩質は新鮮かつ非常に堅硬、採取試料は長柱状主体を呈す ・コア肌はやや滑らかでありハンマーの打撃では澄んだ金属音を発する ・岩級区分はCH級(中硬岩)に分級される ・最上部～GL-0.80m間、ラミネーションシーティングが発達													
2																								7/6
3				花崗閃緑岩		淡灰																		
4																								
5	299.20	5.00																						7/6
6																								
7																								
8																								
9																								
10																								